



国際航業（株）

防-33

災害復旧・改良復旧事業におけるICT（情報通信技術）の活用

弊社は、複数の種類のICT活用技術を保有しており、得意とする測量技術を駆使して災害の状況把握から応急対策、恒久対策に必要な写真撮影、地形計測を行うことにより、被災直後の調査から復旧計画の検討だけではなく、災害査定、発注作業、工事施工までトータルで迅速化、高度化、効率化を図り、災害復旧・改良復旧事業に一貫して貢献する技術を紹介します。

【ICTの活用事例】

災害状況の把握（広域）⇒ 衛星（SAR、光学センサー）、航空機（レーザ測量、航空写真）
被災現場の計測（狭域）⇒ UAV、MMS、3D スキャナー、船舶（音響測深：マルチビーム）



ICT活用技術イメージ例（UAV撮影動画及び画像を用いた図化と3次元データ取得）

担当部署 西日本事業本部 西日本統括部 担当者 藤岡 周輔

Tel 06-6487-1280

Fax 06-6487-4555

空間情報コンサルティングで災害に強いまちづくりをお手伝いします

空や地上から自然災害を俯瞰的に観測

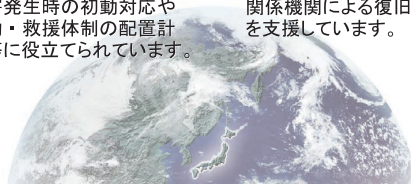


衛星画像や3D航空データによる現況把握

空からの視点を活かした、被害状況の迅速な把握と関係機関への情報提供は、災害発生時の初動対応や救助・救援体制の配置計画等に役立てられています。

多角的な視野で調査・解析

GISを駆使した空間情報技術により、被害範囲や被害状況を多角的な視野で調査・解析。関係機関による復旧・復興計画策定を支援しています。



再現計算による浸水図



東日本大震災に関する情報提供を行っております。 http://www.kk-grp.jp/csr/disaster/201103_touhoku-taiheiyo/

<http://www.kk-grp.jp/>

国際航業株式会社